

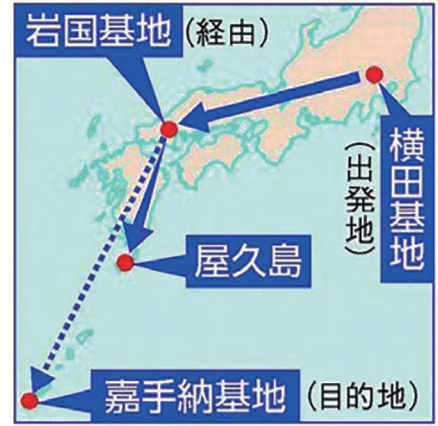


またか! 屋久島沖でオスプレイ墜落 乗務員死亡!

市民の声ですべてのオスプレイの飛行を止めましょう!

去る11月29日、米空軍横田基地所属の輸送機CV22オスプレイの残骸が屋久島沖で発見。乗組員8人のうち1人が死亡、7人が行方不明です。防衛省によると、「オスプレイによる国内での死亡事故は初めて」としていますが沖縄では墜落事故やトラブルを繰り返しています。

これまでも米軍のオスプレイ事故が多発しており、近年でも2022年3月にノルウェーで墜落して4人死亡、6月にカルフォルニアで墜落して5人死亡、2023年8月にもオーストラリアで墜落して3人が死亡。すでに56人の米兵の命が失われています。事故といっても、オスプレイのク



墜落したオスプレイの推定飛行ルート



屋久島沖に墜落したオスプレイの残骸

ラッチなどの欠陥は以前から指摘されており、それでも米兵を搭乗させているのは、もはや国家による犠牲者に等しいのではないのでしょうか。

その犠牲者を顧みないアメリカ以外の国が日本です。オスプレイが欠陥機であることはすでに有名で、配備しているのはアメリカだけでしたが、5年前にアメリカの要求に従って17機(3600億円)の配備を安倍政権が強行。岸田自公政権も継続。木更津基地の「暫定配備」を経て、今後は地元の反対の声を無視して佐賀空港に配備されます。

これまでに繰り返された「事故」が日本の自衛隊なら起きないなんてことはありません。岸田自公政権は自衛隊員や住民の命や財産より、アメリカにいい顔をする事のほうが大事だと考えているのでしょうか。



自衛隊に配備されたオスプレイ

危険! 開発段階から事故を繰り返し、クラッチの欠陥を抱えたままのオスプレイは、いまでも墜落事故を繰り返しています。こんな欠陥機を購入する国は日本以外ありません。

騒音! 習志野演習場の訓練は、現状でも騒音がひどいのに、オスプレイは耳では聞こえない超重低音が、窓のサッシや建物を振動させ、心身にも影響を与えられています。

無駄! 1機、約215億円の機体を17機購入し、私たちの税金が約3600億円かかる予定。しかもローターの風が強すぎて災害救助には使えません。

その一方で岸田自公政権は国内総生産比1%程度で推移していた防衛費について、5カ年計画の最終年となる2027年度には関連費と合わせて2%に倍増する方針を決めました。27年度には年約11兆円となります。国民がコロナや異常な物価高や30年も上がらぬ賃金などで厳しい生活を強いられているのに増税で防衛費を捻出しようと考えている岸田自公政権のやり方には反対です。市民の命と財産を守るために、市民の声ですべてのオスプレイの飛行を止めましょう!

オスプレイいらない! 市民集会 10月29日 船橋市薬円台公園



350人を超える市民が声をあげました!

